

各会計予算規模

石狩市を取り巻く財政環境は、税源移譲により基幹となる市税の増収が見込まれるものの、国・地方を通じた厳しい財政状況を背景とした地方財政全体の見直しなどにより、今後の見通しが依然不透明なものとなっています。このような状況も踏まえ、19年度予算編成にあたっては、第4期石狩市総合計画の施策の方向性と連動を図りながら、昨年10月に公表した「石狩市財政再建計画」における事務事業の見直しの方向に沿って、各種経費の徹底した削減を図り、より効率的・効果的な事業の展開を図ることとしました。

平成19年度予算は、5月に市長選挙を控えていることから、継続事業や経常的な事務事業に係る経費、義務的経費を中心とした「骨格予算」として編成しましたが、肉付け予算が成立するまでの間、市政運営に空白が生ずることのないよう、子育て支援や、安心・安全な暮らしの確保など、政策課題にも応えていく予算としました。

各会計の予算規模は、一般会計予算額では277億6,000万円となり、前年度当初予算と比較しますと3.6%のマイナスとなりましたが、特別会計や企業会計を加えた総額では、前年度当初対比で2.2%の増となりました。

各会計予算総括表

(単位：千円)

会 計 名	平成19年度	平成18年度	増減額	増減率
一 般 会 計	27,760,000	28,810,000	1,050,000	3.6
特別会計・企業会計	22,097,653	19,991,601	2,106,052	10.5
国民健康保険事業	7,460,789	6,008,384	1,452,405	24.2
国民健康保険診療所	153,662	244,548	90,886	37.2
老人保健	6,220,497	5,510,587	709,910	12.9
介護保険事業	3,245,016	3,082,403	162,613	5.3
介護サービス事業	89,874	120,555	30,681	25.4
個別排水処理施設整備事業	22,393	26,815	4,422	16.5
土地取得	472	541	69	12.8
下水道事業	1,824,936	2,038,550	213,614	10.5
特定環境保全公共下水道事業	132,177	103,000	29,177	28.3
簡易水道事業	281,322	320,567	39,245	12.2
水道事業会計	2,666,515	2,535,651	130,864	5.2
総 額	49,857,653	48,801,601	1,056,052	2.2

一般会計予算の概要

(1) 歳入

市税は税源移譲による個人市民税の増などにより、前年度比7.1%の増を見込みましたが、これまで税源移譲分として暫定措置されていた所得譲与税の皆減により、地方譲与税が50.9%と大幅な減となっています。また、地方交付税では、普通交付税で肉付け予算の財源を留保したため、総額で前年度比マイナス4.2%となっています。市債は骨格予算のため、継続事業を除く建設事業は肉付け予算での措置となることから、臨時財政対策債などを除く建設事業債などは23.2%のマイナスとなりました。

歳入款別表

(単位:千円、%)

歳入項目(款)	平成19年度	構成比	平成18年度	構成比	増減	増減率
1 市 税	8,148,920	29.4	7,609,790	26.4	539,130	7.1
2 地 方 譲 与 税	425,700	1.5	867,000	3.0	441,300	50.9
3 利 子 割 交 付 金	22,100	0.1	17,500	0.1	4,600	26.3
4 配 当 割 交 付 金	8,500	0.0	5,500	0.0	3,000	54.5
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	15,100	0.0	5,600	0.0	9,500	169.6
6 ゴルフ場利用税交付金	84,400	0.3	61,200	0.2	23,200	37.9
7 地 方 消 費 税 交 付 金	607,100	2.2	603,300	2.1	3,800	0.6
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	131,200	0.5	129,300	0.5	1,900	1.5
9 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	4,100	0.0	4,600	0.0	500	10.9
10 地 方 特 例 交 付 金	56,500	0.2	155,200	0.5	98,700	63.6
11 地 方 交 付 税	6,410,000	23.1	6,690,000	23.2	280,000	4.2
内 普 通 交 付 税	5,686,000	20.5	5,890,000	20.4	204,000	3.5
訳 特 別 交 付 税	724,000	2.6	800,000	2.8	76,000	9.5
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	15,000	0.0	15,500	0.1	500	3.2
13 分 担 金 及 び 負 担 金	241,732	0.9	236,015	0.8	5,717	2.4
14 使 用 料 及 び 手 数 料	545,661	2.0	430,028	1.5	115,633	26.9
15 国 庫 支 出 金	1,628,857	5.9	1,540,583	5.4	88,274	5.7
16 道 支 出 金	959,310	3.5	1,029,272	3.6	69,962	6.8
17 財 産 収 入	40,959	0.1	46,278	0.2	5,319	11.5
18 寄 附 金	2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0
19 繰 入 金	404,705	1.5	751,741	2.6	347,036	46.2
20 繰 越 金	1,000	0.0	100,000	0.3	99,000	99.0

歳入款別表（つづき）

（単位：千円、％）

歳入項目（款）	平成19年度	構成比	平成18年度	構成比	増減	増減率
21 諸収入	6,689,656	24.1	6,863,093	23.8	173,437	2.5
22 市債	1,317,500	4.7	1,646,500	5.7	329,000	20.0
建設事業債他	627,500	2.3	817,200	2.8	189,700	23.2
臨時財政対策債	690,000	2.5	760,000	2.6	70,000	9.2
減税補てん債	0	0.0	69,300	0.2	69,300	100.0
計	27,760,000	100.0	28,810,000	100.0	1,050,000	3.6

(2) 歳出

歳出については、骨格予算のため、継続事業を除く建設事業などは肉付け予算として補正予算での措置となりますが、19年度にスタートする「財政再建計画」の根幹となる「事務事業の見直し」の方向に沿って、人件費、管理的経費の削減をはじめ、公債費平準化対策による公債費の削減などにより、前年度比3.6％のマイナスとなりました。ただし、市民の暮らしに密着した民生費、衛生費では前年度比プラスとなりました。

款別歳出表

（単位：千円、％）

歳出項目（款）	平成19年度	構成比	平成18年度	構成比	増減	増減率
1 議会費	187,912	0.7	248,268	0.9	60,356	24.3
2 総務費	853,542	3.1	980,440	3.4	126,898	12.9
3 民生費	5,190,246	18.7	4,866,218	16.9	324,028	6.7
4 衛生費	1,809,242	6.5	1,719,803	6.0	89,439	5.2
5 労働費	8,310	0.0	12,245	0.0	3,935	32.1
6 農林水産業費	322,759	1.2	485,026	1.7	162,267	33.5
7 商工費	246,420	0.9	300,998	1.0	54,578	18.1
8 土木費	2,578,145	9.3	2,995,073	10.4	416,928	13.9
9 消防費	1,066,713	3.8	1,055,005	3.7	11,708	1.1
10 教育費	1,528,166	5.5	1,710,422	5.9	182,256	10.7
11 諸支出金	6,092,500	22.0	6,102,340	21.2	9,840	0.2
12 公債費	3,674,546	13.2	3,993,537	13.9	318,991	8.0
13 職員費	4,171,499	15.0	4,310,625	14.9	139,126	3.2
14 予備費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
計	27,760,000	100.0	28,810,000	100.0	1,050,000	3.6

主な事業

1 安全・安心・快適なまち

救急業務高度化整備事業【H18合併まちづくり推進事業(注1)】	23,813 千円
・高規格救急自動車整備事業(石狩北部地区消防事務組合負担金)	
防災行政無線整備事業(継続)	1,400 千円
市内26避難所に防災行政無線を設置するとともに、防災広報活動、緊急情報等を速やかに伝達することを目的に厚田区の世帯住宅に戸別受信機を設置します。	
道路網の整備	340,100 千円
・花川南5条道路改良事業(継続)橋梁下部工、橋台2基、橋脚1基	
・生振3線道路改良事業(継続) L=100m、W=5.5+2.5m	
・樽川西5線道路整備事業(継続) L=180m、W=6.0+2.5m	
・花川南10条道路舗装事業(継続) L=110m、W=12m	
・花川南3丁目通道路改良事業(継続) L=200m、W=18m	
漁業集落環境整備事業(継続)	21,228 千円
・厚田3号集落道(相生町線)改良事業 舗装工 L=113.9m、W=4.0m	
公営住宅解体事業(継続)	17,187 千円
地域住宅計画に基づく市営住宅の建替えにより、厚田区内の旧別狩、厚田東及び厚田西各団地の6棟22戸を除去します。	
浜益斎場建設事業【H18合併まちづくり推進事業】	102,586 千円
・建設場所 浜益区群別120-4外	
・建設規模 鉄筋コンクリート造一部木造2階建(延床面積 252.6㎡)	
・施設内容 火葬炉1基、告別ホール、控室、待合ホール、事務室等	
簡易水道整備事業【簡易水道事業特別会計】	63,862 千円
・配水管布設替工事(浜益区)(継続) L=1,160m	
・水道管移設工事(厚田区)(継続) L= 575m	
・浄水場濁度計設置工事(浜益区)(新規)	
公共下水道整備事業【下水道事業特別会計】	399,703 千円
・管渠整備事業(継続) 汚水 L= 300m、雨水 L= 934m	
・樽川地区(平和団地)設計業務委託(新規)	
・八幡処理場建設事業(継続) 機械・電気設備工事一式	
特定環境保全公共下水道整備事業【特定環境保全公共下水道事業特別会計】	11,710 千円
・管渠整備事業(継続) 汚水橋梁添架 L= 69m	

上水道整備事業〔水道事業会計〕	673,040 千円
・配水管整備工事(花川南地区、親船地区等)(継続) L=7,950m	
・新港中央配水場配水地築造工事(継続) 1池(配水地容量 2,168 m ³)	

2 健康でしあわせに暮らすまち

障害者自立支援法円滑施行特別対策事業(拡大)	9,540 千円
障害者自立支援法の着実な定着を図るため、平成 20 年度まで特別対策事業を実施する事業者に対する激変緩和措置、新法への移行等のための緊急的な経過措置及び利用者負担の軽減を図ります。	
第 4 5 回北海道障害者スポーツ大会運営事業〔開催地：石狩市〕	1,181 千円
身体及び知的障害者がスポーツを通じて、健康の維持増進、自立と社会参加の促進を目的とした全道障害者スポーツ大会の運営費の一部を負担します。	
法人保育所設置費負担金・運営補助金(拡大)	72,061 千円
待機児童の解消を図るため、新たに開設される法人保育所に対し、健全な運営に資するため、設置負担金及び運営補助金を交付します。〔緑苑台子どもの家保育園(H19.4.1 開設)・定員 60 名〕	
放課後児童健全育成事業(拡充)	5,668 千円
本年 4 月に新たに開設される法人保育所内に小学校低学年を対象とした「放課後児童会」を組織し、その運営を委託します。	
メイクフレンド交流事業(新規)	3,718 千円
地域社会の連帯間の希薄化などにより、家庭や地域の子育て力が低下してきている中、地域全体で子育てに関わり、子どもたちの居場所づくり、親同士の交流を図ります。	
医療施設整備事業〔国民健康保険診療所特別会計〕	2,232 千円
・内視鏡更新整備事業(新規)	

3 元気で活力あるまち

農道整備事業	15,300 千円
・第 3 美登位地区ふるさと農道緊急整備事業(継続) 舗装工 L=1,100m	
林道マラソン&ウォーキング事業(継続)	1,400 千円
浜益区の自然資源の活用と市民参加による観光を推進するため、マラソンとウォーキングをメインとしたイベントを開催する実行委員会に対し開催経費の一部を交付します。	
林道整備事業	31,111 千円
・基幹林道上発足線改良事業(継続) 改良工 L=150m、W=4.0m	
・森林管理道毘砂別線開設事業(継続) 改良工 L=160m、W=5.0m	
・ふるさと林道幌床丹線改良事業(継続) 道営負担金事業：L=350m、W=5.0m	

柏木大成地区経営体育成基盤整備事業(継続)	15,750 千円
農業経営の効率化、農地の集積化などの農業振興を図るため、用排水路及び区画などを整備します。	
森林環境保全整備事業(公有林整備事業)(継続)	6,680 千円
森林施業計画に基づき、適時に下刈、造林、間伐等を実施し、健全な森林の育成を図ります。〔厚田分:除間伐 25ha〕	
21 世紀北の森づくり推進事業(継続)	5,901 千円
民有林の未立木の解消と総合的な機能の充実を図ります。〔厚田分:造林 25ha〕	
朝市整備事業(新規)	5,061 千円
厚田漁港朝市における来場者の混雑緩和と生鮮食品の衛生管理の徹底を図るため、朝市開催場所を移転するとともに、漁業協同組合が行う用地整備に対し、その整備費の一部を交付します。	
浜益保養センター改修事業(継続)	2,600 千円
・露天風呂改修工事ほか	

4 豊かな自然を守り育て活かすまち

公園整備事業【H18 合併まちづくり推進事業】	55,010 千円
・石狩ふれあいの杜公園……敷地造成、植栽、給排水、サイン施設、園路広場等	
・花川南大空公園……敷地造成、植栽、給排水、照明設備、園路広場、遊具施設	
ごみ処理施設整備事業【H18 合併まちづくり推進事業】	28,980 千円
・焼却炉、電気集塵機補修工事	

5 心豊かに学びいきいきと活動するまち

体育施設改修事業【H18 合併まちづくり推進事業】	49,770 千円
・B & G 海洋センター改修事業……プール上屋シート更新、上屋鉄骨塗装、プールの過設備更新ほか	
学校教育施設改修事業【H18 合併まちづくり推進事業】	14,994 千円
・厚田中学校及び厚田給食センター水洗化事業	
浜益区民スポーツフェスティバル事業【地域自治区振興事業(注2)】	53 千円
地区住民の体力の向上と健康維持増進及び地域住民の交流を促進するため実施する実行委員会に対して、その経費の一部を助成します。	

6 その他事業

自治基本条例策定事業(継続)	1,281 千円
条例制定に向けたPR活動を中心とした事業展開を図ります。(フォーラムの開催、パンフレット作成等)	
地域活力推進調査事業(継続)	2,148 千円
退職者等の市民力を地域の諸課題の解決と生活関連サービスの向上に結びつけるため、「退職者等地域マッチング推進事業」、「コミュニティビジネス石狩モデル創出支援事業」などを引き続き実施します。	
集会所、コミュニティセンター改修事業	3,115 千円
・集会所施設改修事業(幌会館屋根葺き替え工事ほか)	
・望来コミュニティセンター改修事業(遮光カーテン設置ほか)	
浜益区民カレンダー製作事業【地域自治区振興事業】	240 千円
浜益区の各行事や暮らしに役立つ各種情報等を掲載した区民カレンダーを作製する実行委員会に対して、その経費の一部を助成します。	

【用語説明】

注1 H18合併まちづくり推進事業

国において、旧合併特例法に基づき合併した市町村(経過措置団体含む)に対し交付される「合併市町村補助金」が、18年度補正予算で984.3億円措置されたことに伴い、本市において明許繰越の活用を図り、18年度補正予算(3月)に「合併まちづくり推進事業」として計上を予定しています。これら事業予算は、18年度に帰属されますが、事業実施はすべて19年度に繰り越すため、この「19年度予算案の概要」に掲載したものです。

注2 地域自治区振興事業

地域自治区の住民等による自主的かつ特色ある地域づくりを推進する地域協働推進事業のことで、当該事業費は厚田及び浜益区の「地域づくり基金」の運用を図ることとしています。

財政再建の取組状況と収支不足の解消

本市では、直面する財政危機を乗り越え、持続可能な財政構造への転換を図るため、昨年10月に「石狩市財政再建計画(検討原案)」を発表し、本計画に基づく個別の取組事項を進めることにより、計画期間の平成19年度から23年度までの5ヵ年で65.1億円の削減効果を上げることとしております。

19年度予算案では、本計画の取組みの方向性に沿って、下表のとおり総額で13.8億円の見直しを行うこととしております。

1 事務事業の見直し取組状況

(単位:億円)

項 目	19年度 実 施	主な取組内容
内部努力によるもの	9.2	
人件費の抑制	2.9	職員級(6級制の導入)
管理的経費等の削減	2.6	一般事務経費、公共施設管理経費の見直し
一部事務組合負担金への関与	0.1	一部事務組合経費の削減
債務負担行為の負担軽減	0.1	花川中学校校舎建設事業など低利な借換え
公債費平準化対策	3.4	
市有財産の有効利用	0.1	普通財産売却
市民の皆さんに影響があるもの	0.6	
扶助費の見直し	0.1	通学費助成事業費(小・中学校)廃止
団体補助金等の見直し	0.3	拠出金(見直し0.1)、補助金(廃止・見直し0.2)
施設の統廃合	0.2	望来会館廃止、公団職員住宅廃止
財産・基金の有効活用	4.0	合併まちづくり基金・まちづくり基金からの借入
見 直 し 効 果 額	13.8	

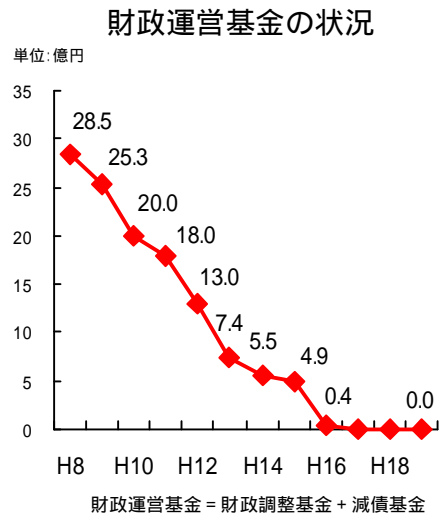
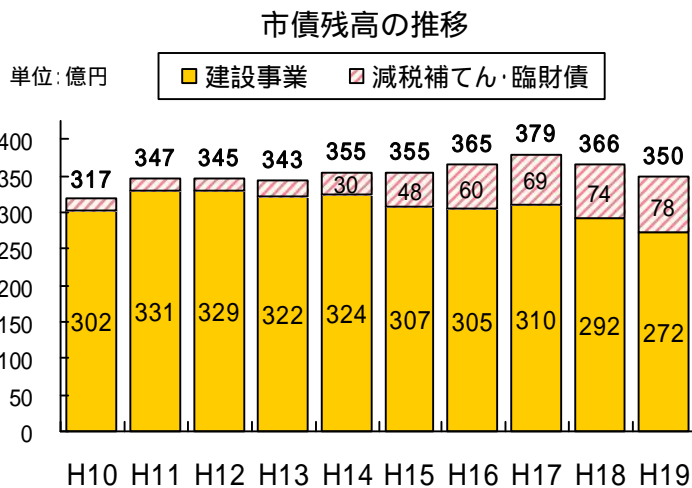
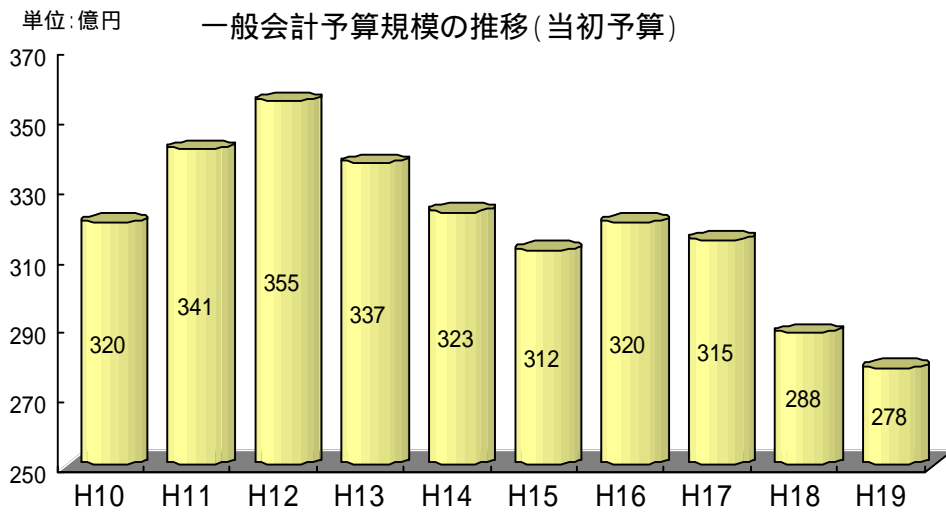
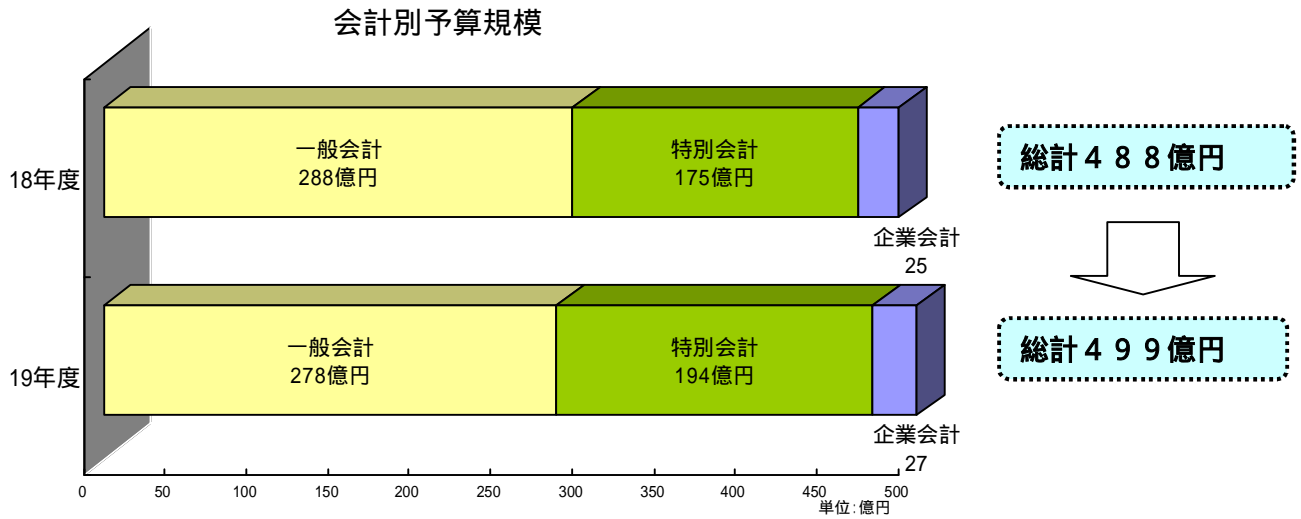
(注)この数値は、今後の精査により変更することがあります。

2 平成19年度予算における収支不足の解消

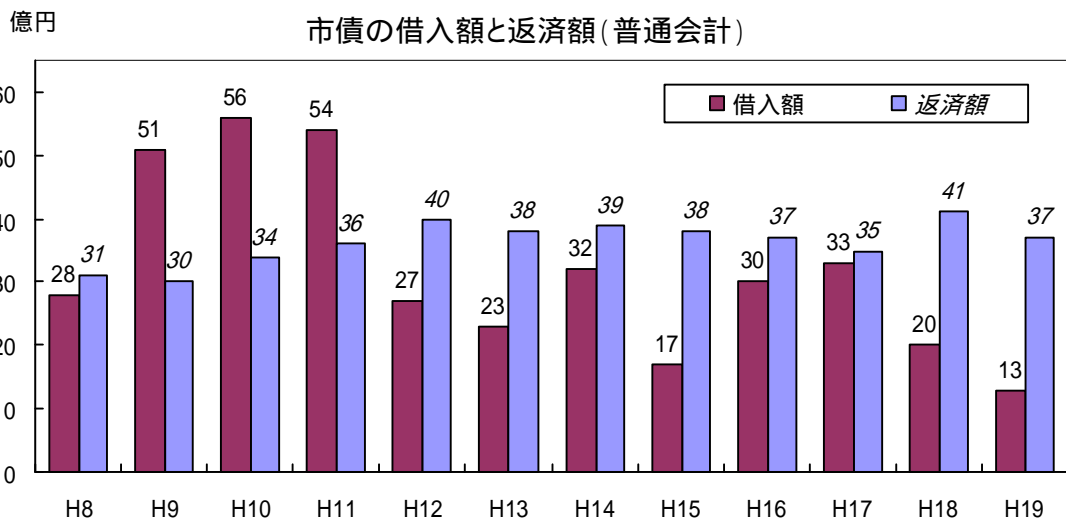
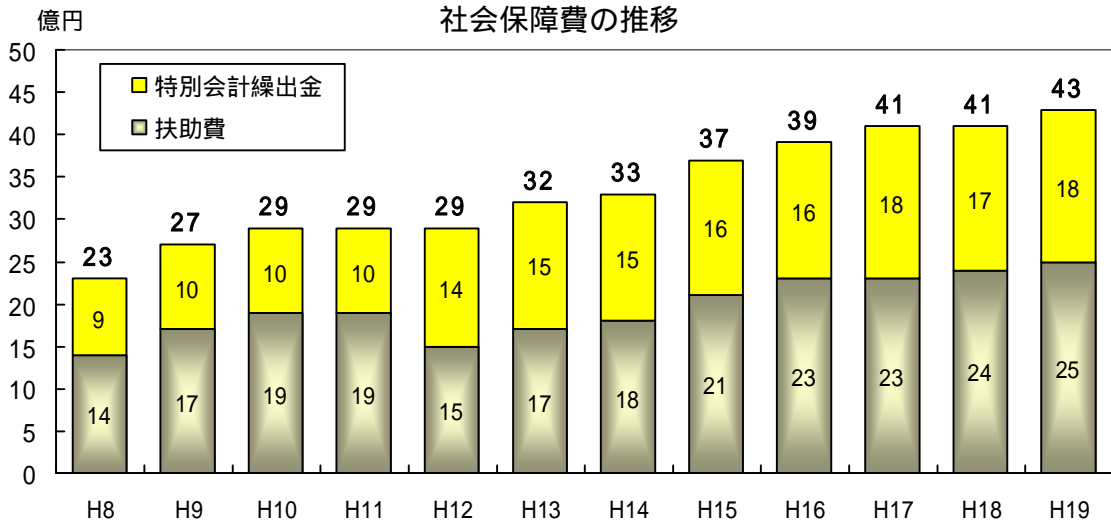
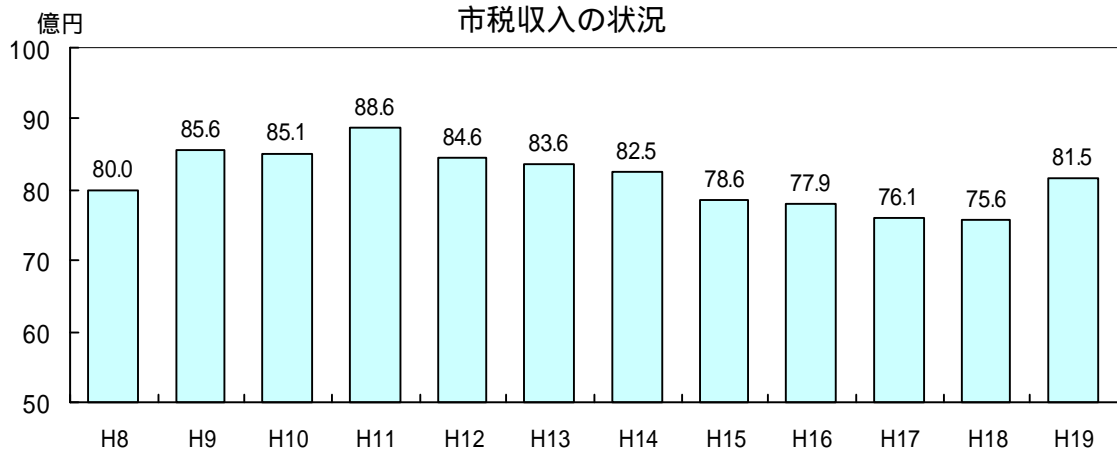
項 目	19年度	備 考
18年10月中期財政見直し収支不足	13.5	
財 源 変 動	0.3	
不 足 額 計	13.8	
事務事業の見直し	9.8	事業費の変動及び市債の借換を含む。
基金の活用(繰替運用)	4.0	
財源対策額計	13.8	
差 引	0.0	

参考資料

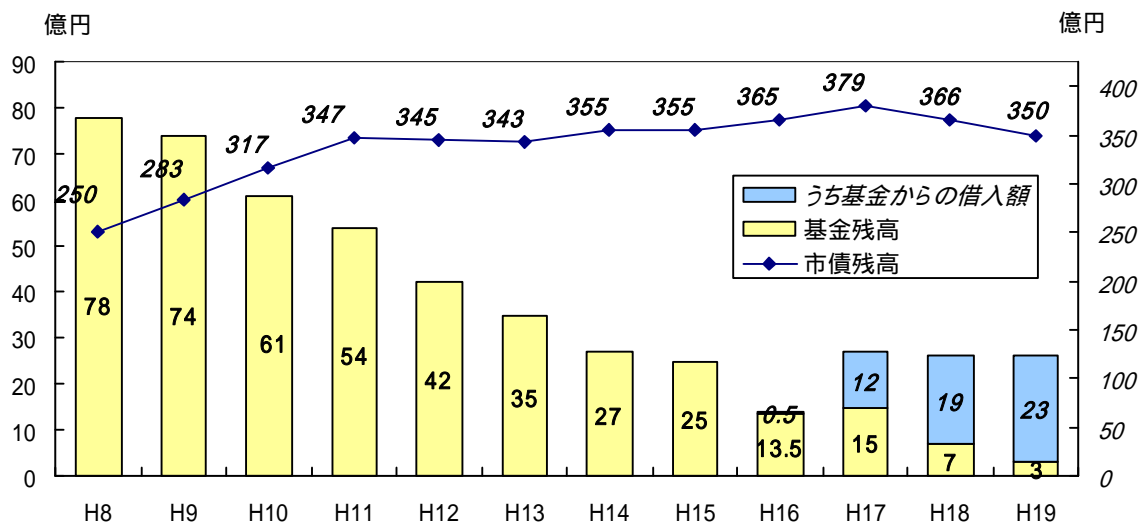
平成 19 年度予算の全体像



石狩市の財政状況



基金残高と市債残高(普通会計)の推移



性質別経費の状況(一般会計)

(単位:百万円)

区 分	19年度当初予算額		18年度当初予算額		増 減 (A - B)	増減率
	A	構成比	B	構成比		
人件費	4,441	16.0%	4,616	16.0%	175	3.8%
物件費	3,282	11.8%	3,483	12.1%	201	5.8%
維持補修費	913	3.3%	859	3.0%	54	6.3%
扶助費	2,525	9.1%	2,433	8.4%	92	3.8%
補助費等	2,746	9.9%	2,816	9.8%	70	2.5%
一部事務組合	1,501	5.4%	1,492	5.2%	9	0.6%
その他	1,245	4.5%	1,324	4.6%	79	6.0%
公債費	3,677	13.2%	4,023	14.0%	346	8.6%
積立金	8	0.0%	24	0.1%	16	67.3%
投資・出資金・貸付金	6,569	23.7%	6,445	22.4%	124	1.9%
繰出金	2,740	9.9%	2,541	8.8%	199	7.8%
普通建設事業費	829	3.0%	1,540	5.3%	711	46.2%
補助事業	390	1.4%	541	1.9%	151	27.9%
単独事業	389	1.4%	642	2.2%	253	39.4%
道営事業負担金	50	0.2%	104	0.4%	54	52.2%
受託事業		0.0%	253	0.9%	253	100.0%
予備費	30	0.1%	30	0.1%		0.0%
歳出合計	27,760	100.0%	28,810	100.0%	1,050	3.6%